

これから始める方へ!

もう一度チャレンジする方へ!

開業医のための

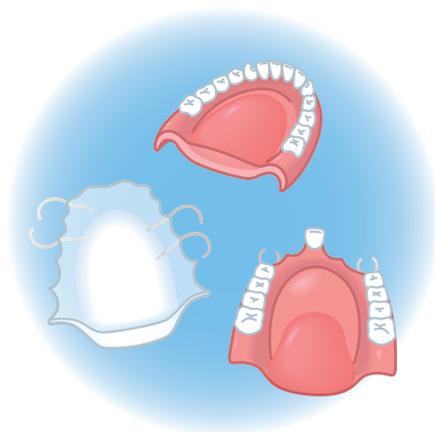
摂食・嚥下機能改善と 装置の作り方 超入門

監著：前田芳信／阪井丘芳 編著：小野高裕

著：野原幹司／小谷泰子／堀 一浩

山本雅章／中島純子／熊倉勇美

摂食機能療法の基礎知識、
PAPの作り方や効果、保険請求、
関連職種との連携の仕方などを
50の設問でやさしく解説!



保険でできる・チームで取り組む

摂食機能療法&舌接触補助床(PAP)の 基本がわかる Q&A 50

在宅や施設、病院で摂食・嚥下障害や構音障害に苦しむ患者さんを
サポートしたいと考えている開業歯科医師やスタッフに贈る
従来の知識と技能にプラスαで“できる! はじめられる!” 入門書

●サイズ:A4判 ●96ページ ●定価:5,250円(本体5,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



“歯科だからできる” 摂食・嚥下障害患者への支援がよくわかる !!

第1章 摂食機能療法とは

- Q1 摂食機能療法の目的を教えてください
- Q2 摂食・嚥下障害ではどのような症状がでますか？ 教えてください
- Q3 摂食・嚥下障害の原因にはどのようなものがありますか？
- Q4 摂食機能療法の効果を教えてください
- Q5 どのような職種が摂食機能療法にかかわりますか？
- Q6 嚥下障害は歯科が診るのですか？ 耳鼻咽喉科やリハビリテーション科ではないのですか？
- Q7 摂食機能療法が必要な患者さんはどのくらいいますか？
- Q8 摂食機能療法を行うときの注意点は何かですか？

第2章 摂食機能療法の実際

- Q9 摂食機能療法の対象者はどんな方ですか？
- Q10 どのように摂食・嚥下機能を評価すればよいですか？
- Q11 嚥下内視鏡検査とはどのような検査ですか？
- Q12 訪問診療でできる間接訓練にはどんなものがありますか？
- Q13 呼吸リハビリテーションが有効と聞きましたがその意義と方法を教えてください
- Q14 直接訓練はどのように行えばよいのでしょうか？
- Q15 リスク管理はどうすればよいのでしょうか？
- Q16 チームアプローチは具体的にどのように行えばよいのでしょうか？
- Q17 食事介助の方法を教えてください
- Q18 保険請求の仕方（カルテの書き方）はどのようにすればよいのですか？
- Q19 診療の流れ（在宅・施設）を教えてください
- Q20 診療の流れ（病院）を教えてください

第3章 摂食・嚥下障害と補綴装置

- Q21 摂食・嚥下リハビリテーションにおける義歯の役割は何ですか？
- Q22 摂食・嚥下障害の患者さんには積極的に義歯を装着すべきでしょうか？
- Q23 摂食・嚥下障害の患者さんに義歯を装着してもうまく使ってもらえないのですが……
- Q24 摂食・嚥下リハビリテーションで役立つ補綴装置にはどんなものがありますか？
- Q25 手術によって顎に欠損がある患者さんの補綴装置について教えてください

第4章 PAPの目的と効果

- Q26 PAPを装着するとどこが改善するのですか？
- Q27 どのような嚥下障害の患者さんに効果がありますか？
- Q28 PAPの効果は期待できない患者さんはいますか？
- Q29 どのタイミングで製作を検討したらよいのでしょうか？
- Q30 PAPを装着すると、むせなく何でも食べられるようになりますか？
- Q31 PAPを作ったのですがあまり使ってくれないみたいですが……

第5章 PAPの診断・設計・製作

- Q32 PAPを製作する前に必要な評価について教えてください
- Q33 フードテストではどんなことがわかりますか？
- Q34 義歯型のPAPと口蓋床型のPAPについて教えてください
- Q35 印象採得のときに注意することはありますか？
- Q36 咬合採得のときに注意することはありますか？
- Q37 咬合高径を下げた場合に注意することを教えてください
- Q38 PAPの形態を採得する際の材料を教えてください
- Q39 PAPの形態を採得する際に行ってもらいたい運動について教えてください
- Q40 舌のボリュームがほとんどなく、PAPが大きくなりすぎてしまうのですが……
- Q41 PAPが厚いために重くなってしまいます。どうすればよいのでしょうか？
- Q42 PAPの後縁が厚くなりました。どうすればよいのでしょうか？
- Q43 PAPを用いた嚥下訓練法について教えてください
- Q44 PAPの調整方法について教えてください
- Q45 PAP製作について保険請求の仕方はどうすればよいのですか？
- Q46 PAPを用いたリハビリテーションで連携可能な医療施設をどう探せばよいのでしょうか？

第6章 歯科医師と言語聴覚士との連携

- Q47 歯科医師と言語聴覚士（ST）と連携することでどんなメリットがありますか？
- Q48 歯科医師が身近なSTを探すにはどうしたらよいのですか？
- Q49 STに補綴装置の適応の評価を依頼できるのでしょうか？
- Q50 PAPやPLPの製作・調整においてSTと歯科医師は具体的にどう連携したらよいのですか？

きりとり線

注文書

開業医のための 摂食・嚥下機能改善と装置の作り方 超入門

冊注文します。

モリタ商品コード:805548

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。